

事務事業名		狂犬病予防・しつけ支援事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		環境課		H27係等名	環境衛生係		H26係等名 環境衛生係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	43	地域安全の推進						
目的	対象(誰・何を)	1 飼い主 2 市民			対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	狂犬病を予防し、正しい飼い方を身につける				飼い犬の登録数		5789		
	向上させたい上位施策の成果指標	消費者被害件数				市民数		102446		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	狂犬病予防注射実施率(%)			95	98	95	95		
	成果指標	寄せられる苦情の数			5	11	12	5		
定性目標										
事業概要	① 狂犬病予防注射は飼い主の義務であるが、狂犬病が発生しないようにすることは行政の責務である。接種率100%をめざして、集合注射を市内各地で実施し、市民(ここでは犬の飼い主)の便宜を図る。接種時期は4月(一次)から5. 6月(二次)として、状況によっては三次を獣医師会の協力を得て実施する。 ② 畜犬しつけ支援については、正しい飼い方やマナーを守った飼い方を啓発するため、あらゆる機会を捉えPRや動物愛護会が開催する事業等に協力する。また、犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置する。									
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標			
	① 狂犬病予防注射を集合注射(注射場所を指定し纏めて接種する。)を市内各地で実施する。接種時期は4月(一次)から5. 6月(二次)として、状況によっては三次を獣医師会の協力を得て実施する。 ② 市の広報等でマナー啓発を実施する。 ③ 犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置(配布)する。 ④ 策定を進めている「ポイ捨て防止条例(仮称)」において、犬の糞害について飼い主の責務を規定する。				1 接種頭数 2 啓発回数 3 看板設置箇所(単年)		1 5352頭 2 2回 3 8箇所			
	事業コスト				25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足	
	事業費計(千円)①				3,461	3,886	3,229	3,886	(そ)犬登録事務等手数料	
	国庫支出金 県支出金 起債 その他 一般財源									
人件費計(千円)②				558		558				
正規職員所要時間				120		120				
臨時職員所要時間				120		120				
総事業費①+②				4,019	3,886	3,787	3,886			
事業内容・目標達成状況の振り返り		接種率が微増した。								
改革改善の考え方	①問題点	飼い主のマナー(フン放置)								
	②改革提案	広報、啓発看板の配布								